

とりあえず使ってみる

1. まず、上側にあるボタンを押して電源を入れます。
(電源ボタンは1秒くらいちょっと長めに押す必要があります。)



電源オン

2. 下矢印を押して「Settings」を選んで「OK」を押して、「Mode」で「OK」を押します。
Mode1～4を上下矢印で選び、「OK」を押して左矢印を押して戻ります。



(下矢印) → 「Settings」 (OK) → 「Mode」 (OK) → 「Mode1～4 ↑ ↓」 (OK) → 戻る (左矢印)

複合プログラム (Complexes) 22までは「Superprogram 1」がMode2、「Superprogram 3」がMode3、それ以外はMode4で使用します。複合プログラム (Complexes) 23以降はMode1または2 (2が多周波同期) で使用します。※トリニティに最初から入っているプログラムの場合。

- (任意). 下矢印を押して「Signal Strenghs」を選んで「OK」を押して、上下矢印でシグナルの強さを選びます。左矢印を押して戻ります。

(下矢印) → 「Signal Strenghs」 (OK) → 「↑ ↓」 → 戻る (左矢印)

3. もう一度左矢印を押して最初の画面に戻って、「Complexes」で「OK」を押して、目的のプログラムを上下の矢印で選んで (長押しで早送り)、「OK」を押せば始まります。

戻る (左矢印) → 「Complexes」 (OK) → 「↑ ↓ (長押しで早送り)」 → (OK)

Mode2～4を使用する時は、「OK」を押した後、プログラムが始まるまでの3～5秒間、トリニティの背面を身体に向けて30cm離れた状態でいてください。その間に身体をスキャンします。(TRINITYのインフォブック P5より)

4. 誤作動しないように、短めに電源ボタンを押して画面表示を消します。
(何もしなくても1分後に消灯します。)

画面オフ

Mode1使用時は、ポケット内など身体のすぐ側か、トリニティの背面を身体に向けて1m以内の距離に置きます。

Mode2・3使用時は、トリニティの背面を身体に向けて20～50cmの距離に置きます。

Mode4使用時は、トリニティの背面を身体に向けて20～30cmの距離に置きます。

(TRINITYのインフォブックP6より)

5. 電源ボタンを1回または2回押して画面を点灯させます。画面が付いている時に「OK」を押せば一時停止します。もう一度「OK」を押せば再開します。

一時停止と一時停止解除は(OK)

6. プログラム再生中に上矢印を押すと、単体プログラム単位で早送りができます。下矢印を押すと、単体プログラム単位で巻戻しができます。左矢印を押すと終了します。

プログラム再生中に早送り(上矢印)、巻戻し(下矢印)、終了(左矢印)

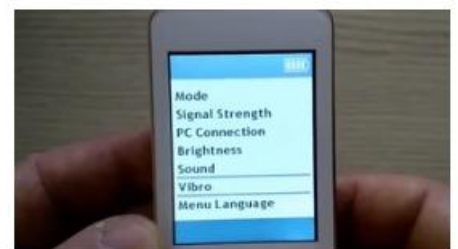
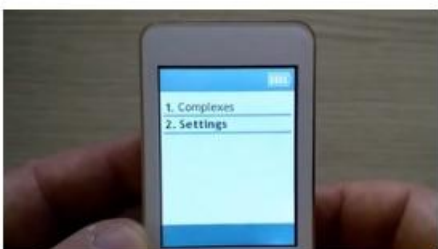
7. ファームウェアがv2.5以降だとプログラムのリピート再生ができます。

プログラム再生中に右矢印を押すと「R」マークの表示位置が変化します。右矢印を一度押すと下欄の単体プログラムに「R」が表示され単体プログラムのリピートになります。もう一度押すと上欄の複合プログラムに「R」が表示され複合プログラムのリピート、3度目で「R」が非表示になりリピートはなくなります。

プログラム再生中、いつでも変更できます。

プログラム再生中にリピート設定(右矢印)

音・バイブの on/off 設定



「Settings」の「Sound」から音の、「Vibro」からバイブの設定を変更することができます。